

平成28年度愛媛県NPO法人活動助成事業提示テーマ個別票

整理番号:10

部局名: 県民環境部

課(室)名	消防防災安全課	係名	交通安全推進係	電話番号	089-912-2315
テーマ	高齢者の歩行中における交通事故防止について				
概要	<p>テーマ達成に向け、靴への反射シール貼付事業を行う。(街頭や各種イベント等における貼付はこれまでも実施してきたが、新たな取組として「靴店における貼付事業」を実施)</p> <p>(想定される実施方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者の客が多い靴店を抽出し、協力を要請 ○ 靴店に反射シール(事業費で購入)を配付 ○ 客が靴を購入する際、店員が反射シールを貼付(高齢者か否かを外見で判断し、承諾を得て貼付) ○ 定期的な貼付数の調査と反射シールの補充 ○ 靴店における貼付のほか、街頭やイベント等での貼付も実施 				
内容	<p>【現状・課題・目標等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通事故の現状・課題 県内では、交通事故の発生件数は11年連続で減少しているものの、死者数は3年連続で増加している。その要因としては、総人口減少の中で、交通事故に遭った際に重篤な状態になりやすい高齢者の人口が増加していることが挙げられ、今後も交通事故の総量は減少しても死者数は減少しにくい情勢が続くと予想される。 また、平成27年の交通死亡事故を見ても、全死者に占める高齢者の割合が60%を超えるとともに、歩行中の死者が最も多く、高齢者の歩行中における交通事故防止が喫緊かつ最重点の課題となっている。 ○ 対策の現状・課題 現在、交通ボランティア等が中心となって、街頭などで高齢者への反射材配布に取り組んでいるが、タスキ等の反射材は、せっかく配布しても実際の着用に繋がりにくい(自宅に保管してしまう)。また、マンパワーに限りがある中、街頭等で配布することには限界もある。 ○ 目標 全死者数の減少はもちろん、歩行中の死者数を減少させる。 本事業による反射材の貼付数を確実に把握する。 				
	<p>【期待する企画提案】</p> <p>次に例示するような企画提案を募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 靴店と連携した反射材貼付事業 各種反射材の中でも、確実な着用に繋がる靴への反射シール貼付を行うこととし、街頭や各種イベント等における貼付に加え、特に靴店と協力関係を構築することによって、靴の購入段階での貼付を行う。 ○ 交通事故分析に基づく貼付 これまで慣例的に靴の両踵に反射シールを貼付してきたが、交通事故の発生実態を見ると、最優先で貼付すべき箇所は靴の左側面(歩行者が道路を横断中、左から進行してくる車両にはねられるケースが最多)であることから、両側面或いは両側面から照らされても反射する位置に貼付する(店員に貼付マニュアルを配布)。 				
	<p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 靴店へのインセンティブ付与 県が協力店を“無料で反射シールを貼付する店”などとして積極的に広報する。 ○ 県消防防災安全課による支援 反射材業者の手配、貼付マニュアルの作成等について支援を行う。 				